

2024年度 神学部自己推薦入学試験要項

同志社大学神学部の歴史は、1875年の同志社創立とともに始まります。それ以来、同志社教育の基盤となるキリスト教を取り扱う学部として、キリスト教会の牧師だけでなく日本の精神界、宗教界、教育界、さらに社会福祉分野の指導者や働き手を数多く送り出してきました。それはキリスト教自身が持つエネルギーの現れであり、同時に、神学部が、学生諸君の自発性や多様性を重んじて自ら自身で成長していくことをサポートする環境を提供しているからだと考えています。

同志社大学神学部では、このキリスト教という宗教とそれをめぐるさまざまな問題を究明します。それは単にキリスト教だけを取り扱うことを意味しません。宗教は人類の歴史とともに存在し、いつの時代にも地球上のどの地域でもその営みが繰り広げられてきました。つまり、宗教を探究することは同時に人間を探究することだと言えるのです。どうぞ、人間とその文化、歴史、社会にキリスト教の視点から入り込み、その世界を訪ね歩いてください。もちろん、このキリスト教ととても近い関係にあるユダヤ教やイスラームを本格的に知ってみたいと思う方々（この三つの宗教を一括りにして一神教と言

表します）や宗教一般が人間社会に持つ意味を追求してみたい方々も充実した学びの生活を送ることができます。神学部を、全人格的な成長を目指す場として活用されることを心から望んでいます。

さて、2006年度より神学部は「自己推薦入学試験制度」を設けています。その趣旨は、入学試験に伴ういろいろな壁をできるだけ少なくして、神学部でぜひ学びたいと積極的に希望しておられる個性豊かな方々を迎え入れたいという願いに基づいています。同志社の創立者新島襄は、若い時代に旧来の環境を脱して米国という新世界に飛び立ちました。私たちはそのようなチャレンジ精神を大切にします。それゆえに、出願資格として求めているのは、神学部で学びたいという自発的な意志と高等学校卒業ないしは卒業見込みという条件だけです（詳しくは、「2. 出願資格」をご覧ください）。将来に夢を持ち、その夢を一神教を中心とした宗教の深い学びをとおして実現したいと願っている方々は、ぜひこの自己推薦制度を利用して、私たちにその素晴らしい夢をお伝えください。

神学部長 小原 克博

1. 募集人数

神学部神学科 6名

2. 出願資格

以下の(1)(2)の要件を満たす者。

- (1) 2024年3月高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）卒業見込みの者、および高等学校を卒業した者。

【注】下記の該当者は(1)に準ずるものとして出願できます。

- a. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。
- b. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。
- d. 文部科学大臣の指定した者。
- e. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。

- f. その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。
- (2) 同志社大学神学部で一神教（キリスト教、イスラーム、ユダヤ教）を中心に宗教を専門的に深く学ぶことによって、将来の夢を実現したいという強い意志をもっている者。

3. 選考方法

- (1) 第1次選考（書類選考）
出願書類にもとづき書類選考を行います。
- (2) 第2次選考（第1次選考合格者のみ）
口頭試問を実施し、総合的に判断して合格者を決定します。

4. 出願書類 ※(3)は入力・手書きどちらでも可

- (1) **入学志願票**（本学所定の用紙に本人が記入したもの）
入学志願票記入上の注意（別紙）にしたがって記入してください。
入学検定料納入後の入学志願票は次のように処理してください。
- 1) **金融機関から納入する場合（ゆうちょ銀行およびATMは不可）**
- | | | |
|------|---|--|
| 志願票① | } | 本学に提出してください。
(写真票②に取扱金融機関収納印がないものは出願を受理しません。) |
| 写真票② | | |
| 受験票⑤ | | |
- 振込依頼書③……………入学検定料を納入した金融機関が保管します。
領収証④……………取扱金融機関収納印を確かめ、大切に保管してください。
- 2) **コンビニエンスストアから納入する場合**
- | | | |
|------|---|---|
| 志願票① | } | 本学に提出してください。
(写真票②にコンビニエンスストア入学検定料収納証明書が貼付されていないものは出願を受理しません。) |
| 写真票② | | |
| 受験票⑤ | | |
- ※コンビニエンスストアから納入する場合、振込依頼書③および領収証④は使用しません。
- (2) **調査書**（出身学校長が証明し、厳封したもの）
- (3) **自己紹介書**（ホームページからダウンロードした本学所定の用紙）
- (4) **自己アピールを含む志望理由書**
（日本語2,000字以内。様式自由。A4判、横書き、パソコンでの作成可）
- (5) **自由テーマによる小論文**
（テーマを記載のうえ、本文は日本語2,000字以内。様式自由。A4判、横書き、パソコンでの作成可）
- (6) **写真1枚**
出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真（タテ3cm×ヨコ2.4cm：自動車運転免許証用と同サイズ）を写真票②の貼付欄に貼付してください。
なお、合格した場合には、学生証用写真や教務情報等に使用します。

- (7) **宛名シール (2連) 2枚** (本学所定の用紙)
 志願票記載の書類送付先住所を2連とも記入し、2枚提出してください。
- (8) **修了した (修了見込みの) 高等学校等に関する資料 (学校要覧等、コピー可)**
【注】 出願資格 d. e. の者は、提出不要です。
- (9) **志願者をよく知る者による推薦書 2通以内** (様式自由。ただし、推薦者の署名または捺印のあるもの。A4判、横書き、パソコンでの作成可)
 提出は任意ですが、提出があれば口頭試問時の参考資料とします。
- ※出願資格(1)の**【注】** a～fに該当する者で、「調査書」が提出できない場合は、8月22日(火)～8月29日(火)までに同志社大学神学部事務室までご連絡ください。出願書類について別途指示します。
- ※「志願者をよく知る者による推薦書」が提出できる者は出願の際に同封してください。

5. 入学検定料および納入方法

1 第1次選考

- (1) **入学検定料** 10,000円
 (2) **納入方法**

1) 金融機関から納入する場合

本学所定の入学志願票 (①票～⑤票) に必要事項を記入のうえ、切り離さずに、金融機関の窓口から「電信扱」で納入してください (ゆうちょ銀行およびATMは不可)。
 納入後、②票、④票に取扱金融機関収納印が押してあることを確認してください。
 取扱金融機関収納印がないものは、出願を受理しません。
 なお、③票に記載している本学指定金融機関の本・支店窓口から納入される場合の手数料は不要です。

2) コンビニエンスストアから納入する場合

91ページ「コンビニエンスストアでの入学検定料納入方法」を参照のうえ、手続をしてください。
 入学検定料納入後に発行されるコンビニエンスストア入学検定料収納証明書を、写真票②の所定欄に貼付してください。収納証明書がないものは、出願を受理しません。
 ※コンビニエンスストアから納入する場合、振込依頼書③および領収証④は使用しません。

- (3) **納入期日** 2023年9月7日(木) (期限後の納入は出願を受理しません)

- ※1 **いったん納入された入学検定料は返還いたしませんので、注意してください。**
 ※2 **やむなく海外から納入する場合は、出願受付開始日の1週間前までに神学部事務室 TEL075-251-3330(直通)までお問い合わせください。**

2 第2次選考

- (1) **入学検定料** 25,000円
 (2) **納入方法**

第1次選考合格者に本学所定の振込依頼書を送付します。

1) 金融機関から納入する場合

必要事項を記入のうえ、切り離さずに、金融機関の窓口から「電信扱」で納入してください (ゆうちょ銀行およびATMは不可)。
 「振込金証明書[B]」は第2次選考日当日に持参し、提出してください。
 取扱金融機関収納印がないものは、第2次選考の受験を認めません。

2) コンビニエンスストアから納入する場合

91ページ「コンビニエンスストアでの入学検定料納入方法」を参照のうえ、手続をしてください。

入学検定料納入後に発行されるコンビニエンスストア入学検定料収納証明書を、「振込金証明書B」に貼付のうえ、第2次選考日当日に持参し、提出してください。

収納証明書がないものは、第2次選考の受験を認めません。

※コンビニエンスストアから納入する場合、「振込依頼書A」および「領収証C」は使用しません。

(3) **納入期日** 2023年10月6日(金) (期限後の納入は受験を認めません。)

※いったん納入された入学検定料は返還いたしませんので、注意してください。

6. 出願受付

出願は郵送に限ります(窓口では一切受け付けません)。

(1) 受付期間：**9月1日(金)～9月7日(木)**(締切日消印有効)

(2) 郵送方法：簡易書留速達郵便に限ります。本学所定の「宛名ラベル」を使用してください。

※「宛名ラベル」は、本学ホームページから、出願用所定用紙とともにダウンロードいただけます。

(3) いったん受け付けた書類および入学検定料は一切返還しません。

(4) 郵送宛先：〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 同志社大学 神学部事務室

7. 選考日程

(1) 第1次合格者発表 **9月28日(木)**

・合格者発表は、郵送をもって行います。合格者および不合格者の通知は、宛名シールに書かれた住所宛に速達郵便で発送します。

・電話による合否の問い合わせには応じません。ただし、10月2日時点で通知が未着の場合は下記に問い合わせてください。

同志社大学神学部事務室 TEL 075-251-3330(直通)

受付時間： 9:00～11:30、12:30～17:00

(2) 第2次選考日 **10月7日(土)**

※台風等の影響で第2次選考日を翌日(8日)に延期する場合があります。延期の場合の連絡方法については、神学部ホームページにてお伝えします。

第1次選考合格者を対象に第2次選考(口頭試問)を行います。第1次選考合格通知書に同封された書類に記載された日時に、同志社大学今出川校地の指示された場所に集合してください。その際、第2次選考料の「振込金証明書B」を持参してください。

8. 合格者発表

11月1日(水)付で本人宛に速達で通知します。

・電話による合否の問い合わせには応じません。

・自己推薦入学試験合格者が2024年3月末時点で、出願資格(1)の要件を満たさなかった場合は、理由のいかんにかかわらず入学を許可しません。

9. 入学手続

合格者は、第1次手続として登録料(入学金相当額)を納入し、第2次手続として学生納付金から登録料を差し引いた金額を納入してください。

期日までに第1次手続および第2次手続を完了しない場合は、入学を許可しません。

第1次手続締切：2023年12月4日(月)

第2次手続締切：2024年3月11日(月)

- ※1 いったん納入された登録料または入学金は、いかなる事情があっても返還いたしません。
- ※2 期限後の納入は、事情のいかんに関わらず受け付けませんので、注意してください。
- ※3 登録料は、第2次手続が完了した時点で、入学金として取り扱います。
- ※4 入学手続を完了した後、2024年3月31日までに所定の方法により入学手続取消を申し出た場合に限り、学生納付金から入学金を差し引いた金額を返還します。詳細は合格者に通知します。

【Q & A】

Q 出願資格に学習成績の状況が書かれてありませんが、基準はないのでしょうか？

A 出願資格の2つの点(「自己推薦入学試験要項」をご覧ください)を満たしていれば、どなたでも出願することができます。

Q 出願書類の中に「志願者をよく知る者による推薦書」とありますが、父母による推薦でもいいのでしょうか？

A ご本人以外で、あなたをよく知る方なら、どなたによる推薦書でも構いません。提出は自由であり、提出しないことで不利になることもありません。

Q キリスト教、イスラーム、ユダヤ教の信者は有利にあつかわれるのでしょうか？

A 特定の宗教の信者であるからといって、有利になることはありません。どのような背景をもつ人であっても、一神教(キリスト教、イスラーム、ユダヤ教)を中心に宗教を専門的に深く学ぶことによって、将来の夢を実現したいという強い意志をもっているかどうかが問われます。

Q 出願書類の「小論文」では、何を書いてもいいのでしょうか？

A テーマは自分で設定し、自由に論じてください。

Q 推薦選抜入学試験との併願はできるのでしょうか？

A 推薦選抜入学試験の出願資格を満たしていれば、併願することもできます。